

母の日の名脇役。

< 植物名 >

カーネーション

ワセイ

ルビーベル

水やり

土の表面が乾いたら、たっぷりと水やりをする。

置き場所

梅雨の間は雨をよけられる軒下に、冬は室内の明るい窓辺に置く。

用土肥料

多肥を好む。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木、株分け、タネまき

冬越し

冬は室内の明るい窓辺に置く。

使い方 鉢植え、切花

学名 Dianthus

英名

属名 ナデシコ

科名 ナデシコ

性状(分類) 半耐寒性多年草

原産地 地中海沿岸

花の色 ピンク・サーモンピンク

開花期 7～8月

購入時期

草丈 30～100 cm

ID 429

季節 夏

JFコード 35866



冬越しと置き場所

夏の過湿を嫌うため、梅雨の間は雨をよけられる軒下に、冬は室内の明るい窓辺に置く。冷涼な温度を好み、成育適温は15～20 くらい。

その他の解説

多肥を好む。ミニカーネーションで、花もちが良い。

特徴1

母の日の花としておなじみ。ルビーベルは、ミニカーネーションで、花もちが良い種である。土の表面が乾いたら、たっぷりと水やりをする。

特徴2

ほのかな芳香のある花は、古代ギリシャから栽培され、現代でも母の日の花としておなじみ。鉢植え用の矮性種のほかに、切花用の高性種もある。現在のカーネーションは交雑種で、その基礎になっているのは、D.caryophyllusであり、それにセキチクその他が交雑されて今日のカーネーションになった。その昔は、観賞用だけでなく香りや食用としても使われていた。